



本気で実行！産業振興計画

推進体制



◆ 推進本部（産業振興推進本部）

2/12 第7回産業振興推進本部

平成22年度産業振興計画関連予算案及び計画改定案の概要

3/17 第8回産業振興推進本部

地域アクションプランの取り組みの成果等の検証、産業振興計画 ver.2（計画改定案）の確認等

◆ 地域本部（産業振興推進地域本部）

地域アクションプラン 221件(H21当初)→238件(H22)へ

定期的な進捗状況の確認、成果等の取りまとめ、追加・修正案の検討などを実施
新たな取り組みの相談への対応

◆ 地域資源活用共有会議

地域資源や事業者の情報共有、テーマとする地域資源の絞り込み、商品づくりの講習会開催、マッチングのための分科会活動などを通じて、新たな取り組みを検討

◆ 首都圏アンテナショップ

東京・銀座に出店予定地を選定し、11月県議会及び2回の地産外商推進協議会・ワーキンググループ合同会議での検討を経て関連予算が成立し、基本計画が承認される

1/22 第8回地産外商の実践を担う新しい組織及び首都圏アンテナショップ検討ワーキンググループを開催し、店舗レイアウト等について協議を行う

2/25 第9回地産外商の実践を担う新しい組織及び首都圏アンテナショップ検討ワーキンググループを開催し、店舗レイアウト等について了解を得る

首都圏における地産外商の拠点として、5つの機能(物販、仲介・あっせん、飲食、観光情報発信、ふるさと情報の発信)を備え、今年7月オープンを目指す

・銀座にオープンする高知県アンテナショップの名称を募集中(4/16まで)

URL <http://www.kochi-antenna.jp/>

◆ 県地産外商公社～トレード・サポート KOCHI～

県地産外商公社ホームページ (http://www5.ocn.ne.jp/~ts_kochi/) において、県内外での県産品展示・商談会等への参加者募集・イベント・フェア情報等を掲載するなど、県内事業者を積極的に支援

(平成21年度展示・商談会・高知フェア等の件数:実績65件/昨年度13件)

公社がアンテナショップや外商活動で県外に売り込む商品の公募に543アイテムが応募(H22.3.5現在)、引き続き募集中

本気で実行！産業振興計画



高知県産業振興推進部 計画推進課

電話 088-823-9333 ファクシミリ 088-823-9255

電子メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp



◆ 高知産業振興計画フォローアップ委員会等の開催

3/23 に、産業振興計画の進捗状況の検証、評価、修正・追加について、外部の視点で検討を行う第3回産業振興計画フォローアップ委員会等を開催

地域アクションプランの取り組みの成果と今後の展開を検証

計画改定版(Ver.2)承認。平成22年度のフォローアップ委員会等の進め方について承認。

〔改定の5つの柱〕

- ①地産外商戦略の加速化 ②「ものづくりの地産地消」の促進
- ③ポスト「龍馬博」の推進 ④地域の取り組みのステップアップ推進
- ⑤地域産業を創造・リードする人材の育成・確保

広報活動

◆ 県広報（広報紙、新聞、テレビ、ラジオ、ホームページ）実施中

【広報紙】

・ 「さんSUN高知」

産業振興計画特集(全般)〈4月〉、(観光)〈7月〉、(地産地消)〈9月〉、(地産外商)〈10月〉、(土佐・龍馬であい博)〈11月〉、(農業)〈12月〉(農業・水産業)〈2月〉(商工業)〈3月〉

地域の取り組み紹介シリーズ〈毎月〉

・ 県外向け 県産品広報紙「ちゃお!高知」〈隔月〉

3月の里の幸号は、高知県出身フリーアナウンサー 福留功男さんインタビュー、高知の里の幸をテーマとして、トマト、小夏、土佐茶の紹介など

(参考)高知まるごとネットでも閲覧可

【ホームページ】

・ 県政策トピックス URL <http://www.pref.kochi.lg.jp/chiji/>

1月掲載 地域アクションプラン(1)高知市地域の取り組み

2月掲載 地域アクションプラン(2)安芸地域の取り組み

地域アクションプラン(3)物部川地域の取り組み

3月掲載 豊かな森林資源を生かしきる!〔林業〕

地域アクションプラン(4)嶺北地域の取り組み

地域アクションプラン(5)仁淀川地域の取り組み

地域アクションプラン(6)高幡地域の取り組み

《今後の掲載予定》

地域アクションプラン(7)幡多地域の取り組み

・ 産業振興計画ホームページ

URL <http://www.pref.kochi.lg.jp/~seisui/keikaku/keikaku.html>

・ 高知まるごとネット URL <http://www.kochi-marugoto.com/>

【詳細5ページ】



地域アクションプラン

◆ 地域の取り組みのステップアップ

【総合補助金】

- ・ 平成 21 年度 43 件採択（農業分野 12 件、林業分野 3 件、水産業分野 7 件、
商工業分野 8 件、観光分野 8 件、拠点ビジネス分野 5 件）
- ・ 取り組みの立ち上がり等を支援するステップアップ事業を総合補助金に追加（H
22. 4 月～）

【産業振興アドバイザー】

地域アクションプラン支援関係 33 名 111 回実施(2 月 28 日現在)

産業成長戦略

◆ 地産地消・外商戦略

【展示・商談会への出展、高知フェア】

(平成 21 年度展示・商談会・高知フェア等の件数：実績 65 件／昨年度 13 件)

《最近の主な実績》

- 1/4～8 丸ビル高知県物産展（東京丸の内ビルディング 1 階）
- 1/15～2/28 マキシム・ド・パリ 土佐・阿波フェア
東京の高級レストランであるマキシム・ド・パリにおいて高知の食材を用いたメニューを提供
- 1/21～27 (株)京王百貨店 聖蹟桜ヶ丘店 龍馬伝イベント+全国物産展
「龍馬伝」イベントと全国物産展を同時開催。(高知県の観光PRや、県産品の販売)
- 1/26,27 明治屋商事総合展示会への出展
- 1/28,29 渋谷アイビーホール 高知食彩フェア
- 2/8～10 2010 スーパーマーケット・トレードショー（東京ビッグサイト）
(10/2,11/17,12/9 事前セミナー実施 高知県から 36 社出展
3/25 事後セミナー実施)
- 2/15～23 阪神百貨店（梅田店地下食品売場）における高知フェア
- 2/17～22 イトーヨーカ堂高知フェア（亀有店など関東近隣約 30 店舗）
(商談会を 11/27 に実施 4 社が参加)
- 2/24～3/2 小田急百貨店（町田店）における高知フェア（四国・山陽フェアの一部）
3/2～5 FOOD EX JAPAN 2010(千葉・幕張メッセ)(高知県から 8 社出展)
- 3/3～9 小田急百貨店（新宿店）における高知フェア（四国・山陽フェアの一部）
- 3/11～16 京急百貨店における高知フェア(四国・瀬戸内展の一部)

《現在開催中のもの》

- 1/12～3/31 高知県×阪急阪神グループ共同 龍馬のふるさと高知キャンペーン
 - ・ 大阪・京都・神戸等を結ぶ阪急・阪神電車(1日あたり乗降客数約 210 万人)の中吊り広告によるキャンペーン告知
 - ・ グループ内において、グループホテルのレストランにおけるフェア、阪神

本気で実行! 産業振興計画



高知県産業振興推進部 計画推進課

電話 088-823-9333 ファクシミリ 088-823-9255

電子メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp



安芸キャンプツアーの企画、百貨店におけるフェアなどを期間内に随時開催

- 3/1～4/30 ホテル日航茨木大阪 高知フェア
1階ロビーで物産販売、2階ショーウィンドーで観光PRも実施
- 3月～5月 モロゾフ(株)直営レストラン高知フェア
- 2月～6月 森下仁丹(株)ホームページ「仁丹堂」の通信販売にて高知県特集

【高知市内でのアンテナショップの設置】

- ・ 2/19 新京橋プラザにアンテナショップ「てんこす」がオープン
県内各地の産物の販売(テストマーケティングを含む)、観光情報の発信、飲食コーナーにおける県産品を素材とした料理の提供など
<年中無休 8:00～22:00>

【海外への地産外商に挑戦】

- ・ 貿易促進コーディネーター活動中
県内の企業を訪問。輸出意欲のある事業者の掘り起こし
- 2/16 新春講演会、海外ビジネスセミナー(高知県貿易協会 貿易促進コーディネーターによる体験談など)(高知市)

《香港研究会》

- 11/3～7 香港食品販路開拓経済ミッション(現地商談会等) 即日商談成立 12品目
後日さらにのべ 23品目商談成立

《今後の主な予定》

- 4/19～23 FOOD AND HOTEL ASIA 2010(シンガポール食品見本市)へのサポート
(ユズをメインに県内企業 4社が出展予定)
- 4/22 香港食品販路開拓オリエンテーション(セミナー個別相談会)の開催(四万十市)

【全国への情報発信】

- ・ 産業振興スーパーバイザー活動中
- 12/23,24 熊谷喜八氏 NHK「きょうの料理」で北川村のユズを使った料理を紹介
- 1月～3月 玉沖仁美氏 県内調査・指導
- 1/18 山本謙治氏 レストランシェフ(18店舗(20名))、料理雑誌編集者等(6名)を招き「土佐あかうし」試食会開催(東京・港区)
上記試食会参加シェフにより、首都圏のレストラン「La 毛利」、「ヴィノテカサクラ」、「神楽坂しゅうご」にて土佐あかうしの取り扱いがなされる
- 1月～2月 熊谷喜八氏 メディアを通じた高知の食材紹介への協力(dancyu2月号、料理王国3月号、BS ジャパン「ふるさと発元気プロジェクト」2/5、共同通信ほか)「土佐の清水サバ」、「ユズの加工品」等について販路の紹介
- 3月～7月(予定) 熊谷喜八氏 キハチ銀座本店にて高知の食材を使ったコースメニューの提供
- 3月 堀知佐子氏 コンビニと提携し、県産品を使用した商品を開発



- 2/25 堀知佐子氏 県産野菜を使った料理講習会を開催し、県産野菜を使った家庭用レシピを流通関係者、一般消費者へ提供(キッザニア東京)
- 3/11～3/12 堀知佐子氏 県産農産物を用いた試食、県内生産者との意見交換(土佐市南国市等)
- 3月 玉沖仁美氏の紹介により、コンラッド東京「日本料理 風花」で土佐あかうしフェア
- 4月 堀知佐子氏 メディア(NHK「きょうの料理」)を通じて高知を紹介
堀知佐子氏の紹介により、県産野菜を使用した「京都菊乃井」のお惣菜を首都圏の高島屋(4店舗)地下で販売予定
- ・ 県産品総合ポータルサイト「高知まるごとネット」情報配信中
「高知への玄関口」として、これまでの複数サイトに分散していた県産品・観光・移住等の情報に容易にアクセスできるよう開設(<http://www.kochi-marugoto.com/>)

《主な特長》

- 1 様々な情報をカテゴリー別に分けて、わかりやすく紹介
- 2 県内eコマースサイトを網羅
- 3 動画や写真でビジュアルに高知の「食」などを紹介
- 4 サイトで募集したモニターによる県産品のテストマーケティングを実施
3商品(定員90名)に対して応募者1,478名
- 5 プレゼント企画で県産品を毎月1回プレゼント
- 6 SEO(Search Engine Optimization: 検索エンジン最適化)対策の実施
- 7 メールマガジン月1回発行

【食品加工】

- ・ パッケージデザインの作成、改善の支援(48企業)
3/26 加工食品パッケージデザイン支援事業の商品展示会(工業技術センター、16時まで)
- ・ 生産管理の高度化(衛生管理を含む)を支援
11月～1月 加工施設基礎調査を実施(20社)
自主衛生管理マニュアルのモデル(20業種)の作成
3/19～21 HACCP研修(3日間)の開催(参加26名)

◆ 「土佐・龍馬であい博」(1/16～H23年1/10)

- ・ 「土佐・龍馬であい博」オープニングイベントの開催(1/16,17)
1/16 大河ドラマ「龍馬伝」出演者等をゲストに迎え、JR高知駅前メイン会場(香川照之氏、広末涼子氏)及び各サテライト会場(安芸会場(香川照之氏)、梶原会場及び土佐清水会場(土佐・龍馬であい博PR大使・美甘子氏)で開催
1/17 土佐・龍馬であい博PR大使・美甘子氏等をゲストに迎え、JR高知駅前メイン会場で開催

【入館者数】

メイン会場(高知・龍馬ろまん社中)で入館者数10万人を突破(3/22)



安芸会場(岩崎弥太郎こころざし社中)で入館者数 2 万人を突破(3/21)
 梶原会場(維新の道社中)で入館者数 1 万人を突破(3/22)
 土佐清水会場(ジョン万次郎くろしお社中)で入館者数 1 万人を突破(3/10)
 4 社中合計で入館者数 15 万人を突破(3/22)
 とさてらす(高知観光情報発信館):開幕から 61 日目(3/17)で入館者数 20 万人
 を突破

【PR 活動】

- ・「土佐・龍馬であい博公式ホームページ」(<http://ryoma-deaihaku.jp/>) を公開中
土佐・龍馬であい博の各会場情報やチケット情報、イベント情報、地域周遊プラン・ルート紹介などを掲載 高知まるごとネット、よさこいネットからもリンク
- ・PR キャラバン: 昨年 8 月から全国各地にて PR。今後、北九州(4/5,6)、山陰、山口(4/22,23)、大阪(5/13,14)で PR 予定
- ・「土佐・龍馬であい博」ラッピングバス運行(9/1~高知-新宿間、高知-大阪間、12/1~MY 遊バス 2 台)
- ・「龍馬伝」ラッピングジェット就航(10/14 羽田-高知龍馬便から開始~22 年 9 月)
- ・「龍馬伝」「土佐・龍馬であい博」ラッピングトレイン運行(11/12~ 高知-岡山間 特急列車「南風」)座席前のテーブルシールで「土佐・龍馬であい博」を PR

11 月~ 土佐・龍馬であい博を「関西ファミリーウォーカー」により PR

11 月号(10/24 発行)、3 月号(2/24 発行)、4 月号(3/24 発行)・関西のファミリー旅行者向け各号 6 万部

1/13 周遊チラシ「トサコレ!」作成

全 70 種類 テーマを絞って A4 版でコンパクトに紹介 とさてらす及び各サテライト会場にて配布 ※ホームページからダウンロード可能

URL

<http://www.ryoma-deaihaku.jp/ryoma-roman/event.html>

1 月~3 月 JAL 国際線・国内線機内誌「SKYWARD」により、高知県を PR

1 月~ NEXCO 西日本ホームページに土佐・龍馬であい博の情報掲載

1/14,15 関西地域のメディアを対象に土佐・龍馬であい博のモニターツアーを JR と共催して実施(8 社 10 名参加)

1/18,19 マスコミ取材ツアー「土佐・龍馬であい博ツアー」の実施(高知市、香南市、安芸市、北川村)(5 社 5 名参加)

1/24 テレビ PR 番組「龍馬博へ行こう!」放送

2/1~3/18 県広報テレビ番組「おはようこうち」にてメイン、サテライト会場の紹介(こうちインターネット放送局にて視聴可能)

2/7 ワンダーフェスティバル 2010 冬での土佐・龍馬であい博の PR(千葉市幕張メッセ)

2/17,18 アンパンマン列車特急体験研修(関西のエージェントを対象としたモニターツアー) 大手旅行代理店等 30 名参加

2/20 「ハイウェイマガジン NEXCO『パスティ』」により土佐・龍馬であい博を PR(100 万部:近畿、中四国、九州の SA・PA の他、道の駅やレンタカー会社など約 850 箇所)に設置)



- 3/1 生活情報誌「Meets Regional」(京阪神エルマガジン社)により土佐・龍馬であい博を PR(15 万部・抜き刷り 10 万部 西日本・近畿圏の個人旅行者向け)
 - 3/13,14 マスコミ取材ツアー「土佐・龍馬であい博体験ツアー」の実施(高知市、香南市、安芸市、北川村) 7 社 8 名参加(3/8,9 にも実施: 1 社 2 名参加)
 - 3 月 ANA 機内誌「翼の王国」により高知県を PR
 - 3/17 とさてらすで放映している旅映像 DVD の貸出開始(公的施設対象)
 - ・メイン会場及びサテライト会場入場券 販売中(全国の主な旅行代理店、チケットぴあ、ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルKサンクス、四国内のスリーエフほか)
- 《今後の主な予定》
- 5/18 JR 四国商品説明会で高知県の観光素材を PR 予定
 - 5/28~30 旅フェアで高知県を P R 予定

【受入体制の充実】

- 1/16,17 藤澤総合アドバイザーによる現地視察(魚梁瀬森林鉄道等)
- 2/12 第 1 回 400 万人観光推進チーム会議の開催(高知共済会館)
 - 400 万人観光実現に向けた PDCA サイクルにより、観光客の視点に立った不断の改善を実施
- 3/16 400 万人観光推進チーム長による市町村長への取組説明(高幡地域の市町)
- 3/15,16 藤澤総合アドバイザーによる現地研修(高知東海岸観光周遊バス、安芸・岩崎弥太郎こころざし社中)
- 3/19 第 2 回 400 万人観光推進チーム会議の開催(高知城ホール)
- 3/25 400 万人観光推進チーム長による市町村長への取組説明(安芸地域の市町村)

【イベント】

- 10/10~H23.1 月 「土佐・龍馬であい博」文化施設企画展
~幕末維新の土佐『志の時代展』~ 県内各施設にて開催
 - 1/2~11 丸ビルイベント「龍馬と土佐の志士たち」での土佐・龍馬であい博開幕直前 PR **【3 ページ関連】**
 - ・博物館学芸員巡回講座「幕末ゆめ道場」 3/27 まで県内各地で開催(全 11 回)
(お問合せ: 高知県文化財団内 こうちミュージアムネットワーク事務局 ☎088-866-8013)
 - 2/4 武田鉄矢さん(「龍馬伝」勝海舟役)メイン会場来場
 - 2/12~24 書家・紫舟氏の「龍馬伝」直筆題字展示(高知・龍馬ろまん社中)
 - ・県内各地で市町村によるイベント実施中
龍馬の生まれたまち歩き「土佐っ歩」
<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/39/ryoumanoumaretamachiaruki.html>
(10 月~ 高知市立龍馬の生まれたまち記念館 ☎088-820-1115 で予約受付)
- 《参考》 詳しくは、「高知まるごとネット」<http://www.kochi-marugoto.com/>
または「よさこいネット」<http://www.attaka.or.jp/> のイベントカレンダーを参照



《今後の主な予定》

- 4/2～4/4 高知城花回廊(高知城、高知公園)
 4/3～5/30 龍馬に大接近(桂浜、悪天候による中止あり)
 9:00～17:00(土日祝は 8:00～17:00)
 4/10 高知県立歴史民俗資料館リニューアルオープン
 長宗我部氏について詳しく紹介する展示室がオープン
 これまでの固定展示から展示内容を柔軟に変更可能に
 4/13～5/1 NHK大河ドラマ題字書家 紫舟の「龍馬のことば」展 (かるぽーと)
 4/24 牧野植物園の新温室オープン
 4/24～6/27 イベント「誕生！碧(みどり)の宝石箱」開催
 4/25 書家・紫舟氏のワークショップ (帯屋町アーケード)

◆ 二次交通の整備

- 11/1～ 高知市「MY遊バス」新ルート(高知駅～(上町)～五台山・牧野植物園～桂浜)で毎日運行中
 (お問合せ:(財)高知県観光コンベンション協会 ☎088-823-1434)
 10/1～3/31 JR 四国「駅から観タクン」運行中(のいち駅、後免駅、高知駅(1/16～)伊野駅、佐川駅、須崎駅)(要予約、お問合せ:JR 四国の主な駅、ワープ支店、駅ワーププラザ)
 ・周遊観光タクシー運行中
 (起点:奈半利駅、安芸駅、夜須駅、あかおか駅、のいち駅、土佐山田駅、高知龍馬空港(2/1～)、後免駅(2/1～)、須崎駅(2/1～)、中村駅、平田駅、宿毛駅)(お問合せ:(財)高知県観光コンベンション協会 ☎088-823-1434)
 1/16～ ガイド付き観光周遊バスの運行
 (東部:岩崎弥太郎生家、土居廓中、モネの庭、中岡慎太郎館など:毎日運行 お問合せ:高知東部交通(株)安芸営業所 ☎0887-35-3148)
 (高知市及びその周辺:高知城、五台山、牧野植物園、桂浜など:木～日・祝日を中心に運行 お問合せ:JTB中国四国高知支店 ガイド付観光バス予約センター ☎088-823-2323)
 1/16～ 土佐清水サテライト会場無料送迎タクシー運行
 (土佐・龍馬であい博期間中、毎日運行)(お問合せ:竜串・見残し観光ハイヤー ☎0880-85-0331)

◆ 国際観光の推進(インバウンド対策)

- 12/31～1/2 韓国・イースター航空によるチャーター便が初就航
 2/7～11 韓国パワーブロッガーを招致。韓国において高知の情報を発信
 3/27 高知県と韓国・イースター航空との包括協定調印式及び韓国旅行会社との商談会の開催(韓国・金浦国際空港コンベンションセンター)
 韓国プロ野球球団「SKワイバーンズ」開幕戦応援



◆ その他の取組

- ・「高知旅づくりコンテスト 2009」開催(1/22 結果発表)
優秀作品は URL:
<http://www.attaka.or.jp/tabicon-03/contest.html>
にて公表
 - 1/12 観光特使関東ブロック交流会の開催(観光特使 54 人出席 椿山荘)
 - 1/30 「高知ファイティングドッグスを応援する県民会議」設立総会を開催し
設立承認
 - 1/30 高知県おもてなしフォーラム(ホテル高砂)
観光客へのおもてなしについて県民の皆様方に関心を高めていただく契
機に
 - 2/4,5 高知県ジオパーク推進チーム山陰海岸視察
 - 2/7 新四国創造フォーラム(ホテル日航高知 旭ロイヤル)
 - 3/17 第 2 回観光地域リーダーネットワーク会議の開催(東部地区)
 - 3/20 こうちふるさとミーティング「高知県応援団・団結式」、懇親会開催(東
京国際フォーラム)
 - 3/25 第 5 回観光情報ネットワーク会議(職員能力開発センター)

《今後の主な予定》

- 3/28 BS 日テレで「こじゃんと土佐流」を放送(予定)
観光特使・福留功男氏が県内の観光地を案内、土佐・龍馬であい博を PR
(過去 2 回放送)

◆ 新たな産業の創出

- ・成長分野育成支援研究会(食品・天然素材・環境・健康福祉)を順次開催
 - 1/22 天然素材(高知市)
 - 1/28 食品(高知市)
 - 2/16 環境(高知市)
 - 3/18 4テーマ合同(高知市)
平成 21 年度成果発表会(補助金交付決定:4 件)
- ・コンテンツ産業の事業化支援
 - 1/23 第 5 回まんが・コンテンツビジネス創出セミナー&創出塾(高知市)
 - 2/17 コンテンツ人材育成研究会の開催(高知市)
 - 2/22 コンテンツビジネス推進研究会の開催(高知市)
 - 3/18 人材育成・ビジネス推進合同研究会の開催(高知市)
 - 3/27 第 4 回コンテンツ産業推進会議の開催(高知市)
- ・e コマースの推進
 - 2/23 E コマースセミナー i n 高知
「インターネットで成長し続ける3つの理由」34 名参加



◆ 産業人材の育成

- ・ 食品加工特別技術支援員および技術指導アドバイザーによる技術指導
- ・ 技術研修開催(21 コース 633 名参加、H22.3.12 現在)
- ・ 産業振興アドバイザーの派遣

市町村等の申請により、観光や食、商品づくりなどの産業振興アドバイザーを派遣(H22.2.28 現在 派遣実績)

地域アクションプラン関係	計 33 名	111 回
産業成長戦略関係	計 16 名	98 回
	合計 49 名	209 回

就職フェアを県内各地で開催

- 1/27 こうち就職フェア2010 (高知市文化プラザかるぼーと)166 名参加
- 2/9 四万十町地域就職面接会 (四万十町農村環境改善センター)84 名参加
- 2/16 あき就職フェア2010 (安芸商工会館)34 名参加
- 2/18 就職面接会ワークチャンス2010 (JA高知はた農協会館)86 名参加

◆ 地場企業の振興

1/26 平成 21 年度「高知県地場産業大賞」発表

2/3 関西・高知取引情報交流会(大阪市)

県外発注企業:17 社 県内受注企業:29 社

2/3~5 テクニカルショウヨコハマ2010(横浜市) 6 社出展

2/9 高知県地場産業大賞「製品展示会&表彰式」

大賞となったスラリーアイス製造装置の泉井鐵工所のほか、特別賞の大栃高校など 14 社、団体を表彰

《今後の主な予定》

5/25~28 2010NEW 環境展(東京ビッグサイト)15 社出展予定(高知市との共同出展)

◆ 移住・担い手対策

- ・ 移住に係るワンストップ窓口・移住コンシェルジュ(総合案内人)3 名が 10 月から活動中
- ・ 四万十町滞在型市民農園(クラインガルテン)利用者決定
- ・ 移住相談ブースの設置

【11 ページ関連】

1/4~8 丸ビル高知県物産展イベントに移住相談コーナー(丸ビル1F)を設置

・ 就農相談会の実施(1/27,2/18)

・ 新・農業人フェアへの参加

1/23 東京池袋サンシャイン(相談 17 件)

2/13 大阪梅田スカイビル(相談 12 件)

【3 ページ関連】

・ 空き農地・空きハウスの情報をホームページで提供開始(2/19)

県農業公社 HP URL:<http://www.kochi-apc.or.jp/>

※県内の売りたい、貸したい農地、ハウスに関する情報募集中

(お問合せ:県農業公社 Tel:088-823-8618 kochi.apc@ca.wakwak.com)



- H21.4月～H22.2月 JA 無料職業紹介所におけるあっせん実績 86人
 2/25,3/4,11 高知移住相談会 I N大阪を「土佐の木曜市」と同時開催（於：高知県大阪事務所）
 2/9 第2回移住ビジネス協議会の開催（高知市）
 2月末 移住促進DVDの完成。移住相談会において活用
 2月～3月 移住促進のための空き家調査事業を実施中

《今後の主な予定》

- 3月末 第3回移住ビジネス協議会の開催（高知市）
 3月末 移住新規就業支援システム（データベース）の完成
 3月末 移住総合ガイドブックの完成
 4/1 四万十町滞在型市民農園（クラインガルテン）のオープン

【10 ページ関連】

◆ 環境保全型農業の先進的な取り組み

- 1/12 四国地域農業交流セミナー（安全・安心で環境にやさしい施設園芸を目指して）（150名が参加）
- ・ 土着天敵を活用した IPM 技術の改良と普及の取り組みが【農林水産大臣賞】受賞
 安芸地区のナス栽培農家と関係機関との協働により県内に普及している、「土着天敵を用いた IPM 技術の改良と普及」の取り組みに対して、安芸農業振興センターが「平成21年度普及活動全国コンクール」において、最高位の農林水産大臣賞を受賞（1/18 東京で表彰式）
 ※IPM(Integrated Pest Management 総合的病害虫雑草管理)技術とは、病害虫や雑草防除において、化学合成農薬だけに頼るのではなく、天敵、防虫ネットなど様々な防除技術を組み合わせ、発生を抑制しようとする技術
- 1/26～2/25 本県と友好園芸農業協定を締結したオランダ・ウェストラント市の最新園芸事情を各地の研修会等で報告（約 350名が参加）
- 3/7～3/13 ウェストラント市の農業専門校レンティス校の教官 3名が来高、県立農業大学校との間で、2名以上の学生交流が実現をすること等を盛り込んだ覚書に調印
- 3/11 IPM セミナーの開催（虫害対策の次は、これからの病害対策を考える）124名が参加
- 3/19 G A P 講演会の開催（農業技術センター）
 （みんなでやる！消費者と環境と産地（生産者）を守る生産工程管理）
- 3/20～9/5 牧野植物園で開催される研究活動展内にて、高知県の環境保全型農業と生物多様性の保全と活用を展示

◆ 新需要開拓マーケティング

- ・ セイミヤ、東急ストア、関西スーパー、おおさかパルコープがパートナーシップ量販店としての取り組みに合意、消費宣伝等の実施へ（3社1生協の店舗において高知フェアを順次開催）
- 1/22～1/24 首都圏を中心に東急ストア 51店舗で高知フェアを実施



1/23 には大森店で知事がトップセールスを実施

知事が「高知野菜サポーター」になっていただいた関東の野菜ソムリエの方や青年農業士と一緒に県産園芸品を PR

- ・ 中食・外食等業務での需要拡大に向けた取り組み
2月～ ロックフィールド(惣菜の製造及び販売会社)210 店舗などでの高知野菜の取扱開始

◆ 県産園芸品のイメージアップと消費拡大

- ・ 野菜・果実生産者等の出前授業の実施（関東・関西の小学生 1,830 人に実施（3月末時点））
今後の県外大消費地の消費を担う世代に対し、生産者等が直接出向いて県産園芸品の素晴らしさ等を説明することにより、園芸産地としての高知をPRし、県産園芸品の消費拡大を図る
- ・ 高知野菜サポーター（関東地区）結成式(1/22)
- ・ 高知野菜サポーター（関西地区）結成式(2/5)
日本ベジタブル&フルーツマイスター協会とタイアップして、関東・関西の野菜ソムリエの方 15 人を高知野菜の応援団として認定。首都圏や関西圏など大消費地でのPR活動に協力いただき、商品開発や情報発信等に取り組む
- ・ 「高知野菜デー」 in 東京（2/25）約 1,100 名が参加
（園芸こうち販売促進事業実行委員会（県、園芸連、JA グループ高知）主催）
「キッサニア東京」（ららぽーと豊洲内）を貸し切り、佐藤弘道さんによる「高知やさい体操大会」や、産業振興スーパーバイザーの堀知佐子シェフによる健康野菜の料理教室を開催し、県産園芸品のイメージアップを図る
- ・ 「高知やさい体操大会」（3/10）約 700 名が参加
（園芸こうち販売促進事業実行委員会（県、園芸連、JA グループ高知）主催）
高知市中央公園において、佐藤弘道さんによる「高知やさい体操大会」を開催し、楽しく高知野菜に親しみ、県産園芸品の消費拡大を図る

◆ 県特産物の認知度向上と販売拡大

- ・ 土佐茶の PR
土佐茶ホームページの開設、URL：<http://www.pref.kochi.lg.jp/~nougi/tosacya/>
出前授業の実施（県内小学校 8 校）

1/4～8 丸ビル高知物産展で土佐茶のPR、販売
1/27 伝承人フェアで飲み方講習会や即売会を実施
2/27 土佐茶でおもてなしin高知龍馬空港を実施（約 600 人をおもてなし）
3/6 高知女子大学公開講座「茶の魅力～外から見た土佐茶～」(207 人が参加)
3/13 土佐茶の入れ方を学習した小学生が、JR 高知駅で土佐茶と土佐文旦によるおもてなしを実施（約 500 人をおもてなし）
- ・ 土佐茶の商品アイテムの充実と販路の拡大
少量包装、ペットボトル、茶パウダー等を新たに商品として開発
新規取扱店の増加(80 店(H21.9 月末)→199 店(H22.2 月末時点))



- ・「お肉自慢の店・食べ歩きマップ」の作成（当初 1 万部、好評のため 2 万部増刷）
高知が誇る「土佐ジロー」「土佐はちきん地鶏」「土佐あかうし」が食べられる店をマッピング
観光案内所や観光ホテル等における配布や新聞、テレビ等における宣伝活動の実施
- ・県内外の展示商談会等の取り組みによる販売拡大
「土佐はちきん地鶏」の出前授業の実施（県内小学校 6 校）
販売・飲食店の開拓（H21.4 月～H22.2 月）
（取扱店「土佐あかうし」13 店（全 114 店）、「土佐ジロー」15 店（全 221 店）、「土佐はちきん地鶏」76 店（全 264 店））
3/29 シェフ向け高知県ブランド畜産物・試食商談会を開催（大阪市）
- ・フードオアシスあつみ「龍馬フェア」（1/27～2/2）
「土佐あかうしVS土佐はちきん地鶏」等のフェアを開催（愛知 4 店舗）
- ・「土佐・ぶんたん祭」の開催（2/28）約 6,000 人の来場
「土佐・龍馬であい博」高知観光情報発信館（とさてらす）西側イベント広場にて高知特産果樹「土佐文旦」をPR

◆ 森の工場の拡大

- ・市町村や森林組合等関係団体に対し、取り組み内容の周知と実践を働きかけ、事業者等への個別サポートを実施
新規「森の工場」の認定 5,900ha（3 月末見込み）進捗率：88%

◆ 提案型集約化施業を実践できる森林施業プランナーの養成

- ・6 月から継続的に計 10 日間の経営コスト分析、森林施業（目標林型、選木・伐採方法）、作業道と作業システム等の研修を実施
17 森林組合 19 名の研修生が受講

◆ 副業型林家の育成支援

- ・8 月から、月 5 日間の計画で安全講習、チェーンソーの基礎訓練、間伐の実技訓練、林内作業車による搬出訓練、作業道づくりの実技訓練等の OJT の実施
研修生は 22 名。そのうち 5 名が自ら木材を搬出し副収入を得るなどの取り組みを開始

◆ 県産木材の需要拡大

- ・県産木造住宅への助成事業に 306 戸の申請を受付（3 月末見込み）
11 月の補正予算による措置により、50 戸の追加申請の受付を開始（12/15～）
- ・大消費地でのセミナーの開催
1/21 設計事務所を主な対象者として「＜建築とさ市場＞IN 東京 土佐の素材でたてものづくり」の開催
1/22 工務店を主な対象者として「＜土佐の自然素材で家づくりセミナー＞IN 東京」の開催
- ・公共的木造建築物の 23 施設で木造化（3 月末見込み）



◆ 未利用森林資源の有効活用

- ・ 木質ペレットの生産体制の整備と木質ペレットボイラーの普及
生産体制 (H20) 4,300t → (H21) 6,500t の供給体制が整う予定 (3 月末見込み)
ペレットボイラー (H20) 27 台 → (H21 年度) 新たに 47 台導入し、計 73 台普及見込み

◆ オフセット・クレジット (J-VER) の販売

- ・ 日立建機 (株) 等が環境先進企業のカーボン・オフセットの取組に活用
販売実績 (H20~21 の累計) 2,640-CO2 (7 社+個人)
- ・ 高知県がオフセット・クレジット (高知県 J-VER) 制度の担い手に
環境省 (気候変動対策認証センター) の申請・登録・認証・クレジット発行業務を、高知県が高知県 J-VER 制度として担い、県内の森林を対象とした森林管理プロジェクトの推進を図る

◆ 土佐の魚 (いお) の消費拡大

1/29~3/14 量販店等とタイアップしたプレゼントキャンペーンの実施

県内の量販店や鮮魚店で、本県産の魚介類を 5 品以上購入した方に抽選で県産水産物などをプレゼントするキャンペーンを実施
(協力店舗 135 店舗・応募実績 507 件(3/15 現在))

1/29 県産水産物を P R するホームページ「サカナチカラ コウチカラ」開設
魚の旬や産地、料理方法等を配信。高知まるごとネットからもリンク
(<http://www.kochi-marugoto.com/sakana/>)

- ・ 「土佐の魚 P R 活動推進パートナー店」の募集・公表
県産水産物にこだわりを持って使用又は取り扱う飲食店や小売店を募集中(随時)
(73 店舗登録(3/15 現在))
お問合せ: 合併・流通支援課 (TEL: 088-821-4557)
登録した飲食店や小売店にはのぼり等を提供し、県のホームページ「サカナチカラ コウチカラ」等で店舗情報を公表
- ・ 「高知県おさかな P R 大使」による県産水産物の P R 活動
高知県おさかな P R 大使の川村あやのさんによる量販店等での P R 活動を展開中
(24 回(3/15 現在))
- ・ 高知県漁協が週 3 回、県内量販店 10 店舗に県産水産物を直接供給
- ・ 消費地市場・産地交流会の開催(高知市、四万十市)
産地と消費地の結びつきを強め、地産外商につなげていくために消費地の市場関係者と県内の漁協、市場関係者、加工事業者などとの交流を図る
・ 2/10,11 第 1 回交流会開催(高知市) 産地市場関係者出席数 21 名
・ 2/23,24 第 2 回交流会開催(四万十市) 産地市場関係者出席数 25 名

◆ カツオの地元水揚げの促進

- ・ 1 月から黒潮町佐賀地区でカツオ一本釣り漁船への活餌(餌イワシ)の供給を開始
カツオ漁船の操業の効率化と地元水揚げの増加を目指し、2 月末までに延べ 28 隻のカツオ漁船に活餌を供給
活餌供給開始後、2 月末までの佐賀地区へのカツオの水揚げ実績
水揚げ量 54 トン(対前年同期比 3.2 倍) 水揚げ額 4,100 万円(対前年同期比 2.5 倍)